

2024年5月26日 神を知る知識を養い育てる (A・トウザー)

今日の日曜日、晋一兄による礼拝メッセージに感謝します。教会役員会(リーダー会)のお働きによって、礼拝を始め教会の多くの働きが支えられていますから感謝です。パウロはエペソ教会に『主にあつて、その大能の力によって』強められなさい。」と書き送りましたが(6:10~18)、それは私たちの教会が深く心にとめたいことばです。エペソ 1:15-2:10

そこで私自身ために、3F 教会図書にあるエイデン・トウザー【米 1897-1963】の説教集(神への渴き)を読みました。トウザーは「神に時間をささげなければならない。キリスト者の間にもっとも広く行き渡っている問題は、多分霊的発育の遅れという問題であろう。遅れている原因はたくさんあり、一つのことだけを問題の原因にするのは正しくない。しかし、明らかにおもな原因は、神を知る知識を養い育てる時間を十分にとらないことである。ありとあらゆる邪魔者が、私たちが神への思いから引き離そうと言い寄ってくる。もし私たちが賢明であるならば、それらのものを厳しく遠ざけ、王なる方のために部屋を設け、時間をさいて、おもてなしするはずである。霊的成長の根底には、きよめられた願いがある。」と語りました。これは、トウザーが個人に語りかけたものですが、教会に語られたメッセージと考えることもできるのではないのでしょうか。

このメッセージを読みながらコロナ禍を考えました。私たちの教会も含めて日本の教会の多くが、新型コロナウイルス対策として礼拝の中止、縮小、様式の変更を行いました。それは、説教が礼拝だという印象を進めることになったと思います。教会は「新型インフルエンザ等対策特別措置法」

(特措法)による「緊急事態宣言」の対象ではなく、「特措法」第45条に基づく知事の「自粛要請」の対象でもありませんでしたが、教会もパニック状態になったのでしょうか。霊的発育の遅れがあったかもしれません。

昨年2/5に記したように、神の言葉を語る教会は事のうわべだけを見ず、事の奥にひそむものを見通す目で何を見るか、何が聞えているかをご一緒に深く考える教会、牧師、役員会でありたいと思っています。

● 今日は5月最後の主の日になりました。会堂と家庭がオンライン礼拝で結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉に主の良きお支えがありますように。礼拝は晋一兄が担当をされますからお働きに感謝を。

● 今日の礼拝、藤野牧師は瀬戸教会です。濱谷先生は静岡教会、礼拝ご奉仕。

● オンライン礼拝は、来聖日(6/2)から「毎週のメールでのお知らせ」からホームページ <https://www.southside-bbc.com/> に変更です。あるいは「名古屋サウスサイド」を検索。「教会員限定」に、パスワード\*\*\*\*を入力してお開き下さい。

● 教会ホームページは12月にリニューアルされています。「教会員限定」パスワードは義岩兄へお尋ね下さい。PWは総会で印刷、配布済み。

● SS成人クラスと礼拝のライブ配信は、晋一兄【責任者】、聖音兄(5月)、契悟兄(6月)、雄志兄(7月)が担当されますから感謝。

● 先聖日(5/19)の午後、班別集会【晋一兄、義岩兄】がありました。証しと祈り会につづいて、食事、倉庫整理、窓枠ニス塗り、ハンナ会による3Fワックスがけ、子供部屋カーペット新調、フリーマーケット他について語り合われました。

● 火曜日(5/28)、マタイ家族(タルサ)が3週間の予定で来日(帰国)。義岩兄がセントレアへ6:35pmお迎え下さいます。6/2or6/9に歓迎昼食会(無料)の計画【浩美姉、香佳姉】。義岩兄により食事用意。

● 来聖日(6/2)の礼拝後は、教会墓地・復活園【浅田朗師】の合同奉仕日です。現地2:00pm。浅田先生からの作業予定場所等「ベテル報・56号」を掲示。雨天の時は6/9(日)。各自昼食をご用意下さい。

● ハンナ会(美代子姉)による、6月の3Fワックスがけ【長江姉】は変更になるかもしれません。日時はあらためて報告。

● 7/7(日)は聖餐式と事務集会です。午後、主人会と青年会により1F物置(2カ所)、3Fベランダの整理と不要品の廃棄を予定。

● 夏のSSキャンプは、7/30-8/1「三ヶ日青年の家」【山崎拓治師】です。教会夏季デイキャンプは8/10(土)、復活園ベテルハウスです。